

科目名	ドイツ語Ⅰ	
担当者	山原 芳樹 / YAMAHARA, Yoshiki	
科目情報	外国語（ドイツ語） / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	文字と綴り・発音の原則を学習した後に、自然なドイツ語の発音ができるまで練習を重ねる。そのあとで、文法を学ぶ上で最も基本的な事項である「動詞の現在人称変化」と「名詞の格変化」を扱う。並行して、ドイツ語圏の人々の暮らしや文化についての映像や資料を紹介する。
	到達目標	1) ドイツ語の母音および子音に関する発音原則を理解し、単語や文章をきちんと音読できる。2) 日常の挨拶や簡単な会話ができるようになる。3) 簡単な自己紹介ができるようになる。
授業計画	(1) ヨーロッパ各国とドイツ語圏、EU加盟国 (2) 文字、つづりと発音、注意すべき母音と子音の発音 (1) (3) 注意すべき母音と子音の発音 (2)、世界の言語 (4) 挨拶、曜日名、月名、数詞：発音練習 (5) 人称代名詞と動詞の現在形 (1)：現在人称変化 (6) 人称代名詞と動詞の現在形 (2)：同上 (7) 人称代名詞と動詞の現在形 (3)：同上 (8) 文章の構造：語順、否定文、 (9) 表現練習：自己紹介(出身地) (10) 読解練習：ミュンヘン (11) 名詞の性と定冠詞・不定冠詞 (12) 名詞の格変化：定冠詞、不定冠詞 (13) 格の用法、疑問代名詞 (14) 表現練習：自己紹介(職業と専攻名、趣味) (15) 読解練習：ザルツブルク、総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。
使用教材・参考文献	【教】『ブーメラン』小野寿美子・中川明博・西巻丈児著、2013年、朝日出版社（ISBN978-4-255-25360-2 C1084） 【参】独和辞典（必ず用意すること、備考参考）	
成績評価方法と基準	<基準>ドイツ語で簡単な自己紹介ができ、期末試験で60点以上を取得した者は合格とする。 <方法>受講態度20%、小テスト20%、期末試験60%。	
備考	・『新アポロン独和辞典』（同学社）、『新アクセス独和辞典』、三修社、『新クラウン独和辞典』（三省堂）等、見出し語数が5万以上のものが望ましい。	